

市民みんなで考えるフォーラム in あかし

誰一人取り残すことのない インクルーシブ な社会を目指して

あなたやあなたの家族にとって、「暮らしやすいまち」とは、どんなまちですか？

2020年東京パラリンピック開会式の1年前となる8月25日に、みんなが暮らしやすいと思えるまちづくりについて話し合う市民フォーラムを実施します。

条例検討会座長で視覚障害当事者でもある藤井克徳さんや条例検討委員の皆さんのお話を聞きながら、自分にできることを一緒に考えてみませんか？

2019
8.25

日曜日

13:30~16:00
(受付 13:00~)

会場 **子午線ホール**
(アスパア明石北館9階)



当日は手話通訳と
要約筆記があります



●同日開催●

みんなでいっしょに
たのしもう

**あかし
ユニバーサル交流会**

11:00~16:00

アスパア明石1階 アトリウムコートにて

*フォーラムは事前申込が必要です

申込方法とパネルディスカッションの詳細
については、裏面をご覧ください。



基調講演

日本障害者協議会代表
きょうされん専務理事

藤井 克徳 さん



1949年生まれ。1970年盲学校卒業後、東京都立小平養護学校勤務、1982年教諭職退職。教職中に、日本初の精神障害者のための共同作業所や「共同作業所全国連絡会（現きょうされん）」の活動に参加。2010~2014年 内閣府障がい者制度改革推進会議議長代理などの要職を歴任。2014年には国連障害者権利条約締結国会議日本政府代表団の顧問も務め、国連における条約策定の作業段階から日本での批准に至るほとんどの場面に関わる。

市の取組の紹介

「(仮称)あかしインクルーシブ条例」について

パネルディスカッション

(仮称)あかしインクルーシブ条例検討会委員の皆さんとこれからの明石市について語り合います。

テーマ

- 読書バリアフリー、教育、就労など
- 防災、地域、移動など

お問い合わせ

明石市福祉総務課
障害者施策担当

電話 078-918-5142 FAX078-918-5048
Eメール hukushi@city.akashi.lg.jp



明石市福祉総務課障害者施策担当 宛

F A X 078-918-5048 / メール hukushi@city.akashi.lg.jp

「市民みんなで考えるフォーラム in あかし」参加申込書

代 表 者	フリガナ			
	お名前	※参加人数（本人含め）		人
	ご住所	〒		
	TEL		FAX	
	メールアドレス			
必要な配慮	<input type="checkbox"/> 手話通訳 <input type="checkbox"/> 要約筆記 <input type="checkbox"/> 車いす利用者あり _____ 人 <input type="checkbox"/> その他（ _____ ）			

◆申込方法：FAX、メール、郵送、直接ご持参のいずれかでお申込みください。
ご自身で記入が難しい方は、電話聞き取りによる代筆対応もいたします。

◆定員：285人

◆締め切り：2019年8月22日（木）まで 先着順に受付

※ただし、締め切り前でも定員に達した時点で申し込みを締め切ります。

パネルディスカッション～パネリストのご紹介～

どうして（仮称）あかしインクルーシブ条例が必要なんですか？

パネリストの方々のお話を聞きながら、みんなで一緒に考えてみましょう！

第1幕 テーマ	第2幕 テーマ
読書バリアフリー、就労、教育 など	防災、地域のつながり、移動支援 など
パネリスト	パネリスト
NPO 法人ウエルネスハート代表理事、視覚障害当事者 石井 美弥子 さん	公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会事務局次長 嘉田 眞典 さん
明石市障害者就労・生活支援センターあくど管理者 鳥居 健一 さん	民生児童委員 水田 好一 さん
社会福祉法人三田谷治療教育院理事長 飯塚 由美子 さん	NPO 法人こぐまくらぶ副理事長 中山 桂子 さん
明石市教育長 清重 隆信 さん	明石市総務局次長兼工事検査課長 松原 光浩 さん